

日本 ASEAN 友好協力 50 周年記念認定事業
JENESYS2023 日本・ASEAN 学生会議の記録（招へい）

1. プログラム概要

（1）目的

このプログラムは、日本 ASEAN 友好協力 50 周年を契機に、ASEAN 諸国^{（注）}、東ティモール及び日本の青年が、両国・地域の関係や ASEAN インド太平洋構想（AOIP）・自由で開かれたインド太平洋（FOIP）についての知識を深め、また、アジアに共通する課題についての問題意識の共有、視察・体験、課題解決に向けた意見交換を通じて、自らが持つ能力や可能性に気づき、社会貢献の醸成を図ること、文化の多様性を認め合い、相互理解を通じて友好協力のネットワークを強化することを主目的として実施しました。

（注）ASEAN 諸国：インドネシア、カンボジア、シンガポール、タイ、フィリピン、ブルネイ、ベトナム、マレーシア、ミャンマー、ラオス

（2）概要

2023 年 12 月 10 日から 2023 年 12 月 19 日まで、「日本・ASEAN 学生会議」（12 月 15 日～18 日、於：東京）に出席するために ASEAN 諸国^{（注）}及び東ティモールの学生 109 名が来日しました。

一行は、「日本 ASEAN 学生会議」の開催に先立ち、学生会議の課題別に 5 つのグループに分かれ、それぞれ「気候変動・防災」グループは千葉県と宮城県、「インターネット・AI」グループは神奈川県と静岡県、「スタートアップ」グループは三重県、「観光開発」グループは広島県、「人口問題」グループは沖縄県を訪問し、課題に関連する聴講・視察等を行いました。また大学での同世代との交流及びホームステイ等の日本文化を体験し、地域の魅力を多角的に感じる機会も持ちました。

「日本 ASEAN 学生会議」では、「アジア地域の平和と安定、成長と繁栄に対し、何ができるか」を共通テーマに、日本と ASEAN 地域の学生が、日本とアジアに共通する上記 5 つの課題を取り上げ、3 泊 4 日のディスカッションプログラムを行いました。最終日の報告会では、ASEAN 事務局と外務省へ課題別の提言を提出しました。また、12 月 17 日午前中には、岸田総理夫人と訪日中の ASEAN 各国首脳夫人との懇談が行われ、同日午後には、日本 ASEAN 友好協力 50 周年の記念行事である東京タワーの点灯式典（於：麻布台ヒルズ）に出席しました。

（3）参加国及び参加人数

訪日団：ASEAN 諸国及び東ティモールの大学生・大学院生 計 109 名

（内訳）ASEAN 各国 10 名、東ティモール 9 名 計 109 名

「日本・ASEAN 学生会議」（於：東京）へ参加の日本人大学生・大学院生 計 20 名

（4）訪問地

東京都 129 名、千葉県・宮城県 22 名、神奈川県・静岡県 21 名、三重県 22 名、
広島県 22 名、沖縄県 22 名

(5) 日程

● プレプログラム（オンライン事前学習）

10月22日（日）【参加者間交流①】、【バーチャルツアー（福島県会津若松市）】

11月7日（火）【渡航前オリエンテーション①】、【参加者間交流②】、

【講義】「日本の社会と文化」

講師：JICE 日本理解講義講師 アンドラディ 久美 氏

11月27日（月）【渡航前オリエンテーション②】、【課題別プログラム・参加者間交流】

【講義】「日本 ASEAN 関係の社会経済的変革と将来への展望」

講師：埼玉大学大学院人文社会科学部 経済学部 教授 遠藤 環 氏

【来日前オリエンテーション③】

来日までの期間（動画配信）：「ホームビジット体験」、「南三陸町からのメッセージ」、
「愛知の魅力～産業、最先端技術～」、「日本文化理解（京都）」、「日本語」、
「日本と国連」、「日 ASEAN50 年の歩み」

● 招へいプログラム：2023 年 12 月 10 日（日）～12 月 19 日（火）

12月10日（日）成田国際空港又は羽田空港より入国、【来日時オリエンテーション】

【訪日歓迎会】歓迎パフォーマンス 早稲田大学津軽三味線愛好会 三津巴

12月11日（月）【講義】「日本 ASEAN 友好協力 50 周年への日本アセアンセンターの取り組み」

講師：国際機関日本アセアンセンター 事務総長 平林 国彦 氏

事務総長室主任広報担当 宮内 智子 氏

プログラム・アソシエイト オーロラ・ティニーオ 氏

【日本文化体験（グループ別）】茶道、お雛子、折り紙、書道、紙漉き

12月11日（月）～14日（木）5つの課題別グループに分かれて、各地域でプログラムを実施。

「気候変動・防災」グループ（千葉県と宮城県）

【視察・講義】千葉商科大学 基盤教育機構「自然エネルギー100%を目指す大学の取組」

講師：准教授 手嶋 進 氏

【表敬・講義】宮城県仙台市、「防災環境都市づくり」

講師：まちづくり政策局防災環境都市推進室 主任 大槻 由美子 氏

【視察・講義】：東北地方整備局、「防災・気候変動について」

講師：総括防災調整官 齋藤 茂則 氏

【学校交流】東北学院大学、【ホームステイ】宮城県加美町

「インターネット・AI」グループ（神奈川県と静岡県）

【視察・視察】慶應義塾大学病院、「慶應義塾大学病院概要」

講師：慶應義塾大学病院 予防医療センター 准教授 洪 繁 氏

【表敬・講義】神奈川県藤沢市 市長 鈴木 恒夫 氏、「藤沢市の概要」

講師：企画政策部デジタル推進室 主任 小野 広士郎 氏

【視察】Fujisawa サステイナブル・スマートタウン、ロボテラス

【ホームステイ】静岡県御殿場市

「スタートアップ」グループ（東京都・三重県）

【視察・講義】ジョッゴ株式会社、「会社紹介」講師：代表取締役社長 太田 真之 氏

【表敬・講義】三重県、「三重県概要」

講師：三重県政策企画部国際戦略課 課長補佐兼国際企画・交流班長 谷 徳彦 氏

【学校交流】三重大学、【ホームステイ】三重県大紀町

「観光開発」グループ（東京都・広島県）

【講義】「持続可能な観光を目指して」講師：観光庁外客受入担当参事官付 飯島 一隆 氏

【表敬・講義】北広島町商工観光課、「北広島町の観光開発の取組みについて」

講師等：課長補佐兼係長 門出 泰典 氏、主事 高原 翔馬 氏

【学校交流】安田女子大学

【視察】戦国の庭歴史館、芸北民俗芸能保存伝承館、【ホームステイ】北広島町

「人口問題」グループ（沖縄県）

【講義】「江戸川区の少子高齢化・共生社会に関する現状と取り組み」

講師：江戸川区経営企画部企画課 椎名 真雄 氏、SDGs 推進部ともに生るまち推進課
松岡 永祐 氏、【意見交換】琉球村老人会

【表敬・講義】沖縄県読谷村、「人口問題」講師：企画政策課 企画調整係長 知花 圭太

【学校交流】琉球大学、【文化体験】座喜味城跡、やちむんの里

【ホームステイ】沖縄県読谷村

12月15日（金）～12月18日（月）「日本・ASEAN 学生会議」（東京）

課題別グループに分かれて、講義、ディスカッション

「気候変動・防災」グループ：講師：公益財団法人地球環境戦略研究機関（IGES）

戦略マネジメントオフィス 上席研究員 松尾 直樹 氏

「インターネット・AI」グループ：講師：国際大学グローバル・コミュニケーション・センター
准教授 山口 真一 氏

「スタートアップ」グループ：講師：ARUN 合同会社代表／NPO 法人 ARUN Seed

代表理事 功能 聡子 氏

「観光開発」グループ：講師：INDIGO 合同会社 代表 府川 尚弘 氏

「人口問題」グループ：講師：明治大学 副学長（入試担当）・政治経済学部教授 加藤 久和 氏
同上 政治経済学部 専任講師 宮崎 イキサン 氏

12月17日（日）【表敬・懇談】岸田総理夫人、ASEAN 各国首脳夫人（カンボジア、シンガポール、
フィリピン、マレーシア、ラオス）

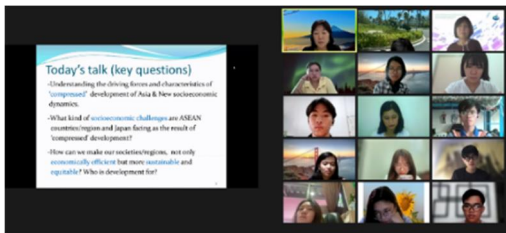
【日本 ASEAN 友好協力 50 周年記念行事出席】東京タワーの点灯式典

12月18日（月）【ワークショップ】、【成果報告会・課題別提言発表】、【修了式・歓送会】

12月19日（火曜日） 成田国際空港又は羽田空港より出国

2. 【記録写真】

● プレプログラム（オンライン事前学習）

	
10月22日【オンラインバーチャルツアー】 福島県会津若松市	11月27日【講義】「日本 ASEAN 関係の社会 経済的変革と将来への展望」

● 招へいプログラム（訪問地：東京都）

	
12月10日【訪日歓迎会】 早稲田大学津軽三味線愛好会 三津巴	12月11日【講義】「日本 ASEAN 友好協力 50 周年への日本アセアンセンターの取り組み」

・ 課題別プログラム

《気候変動・防災》（訪問地：東京都、千葉県、宮城県）

	
12月11日【日本文化体験】茶道	12月11日【視察】千葉商科大学 「自然エネルギー100%を目指す大学の取組」
	
12月12日【表敬・講義】宮城県仙台市	12月12日【視察・講義】東北地方整備局 「防災・気候変動について」

	
12月12日～14日【ホームステイ】加美町 《インターネット・AI》（訪問地：東京都、神奈川県、静岡県）	12月14日【学校交流】東北学院大学
	
12月11日【日本文化体験】お囃子	12月12日【表敬・講義】神奈川県藤沢市
	
12月11日【講義・視察】慶應義塾大学病院 「慶應義塾大学病院ツアー」	12月13日【視察】 Fujisawa サステナブル・スマートタウン
	
12月13日【視察】ロボテラス 《スタートアップ》（訪問地：東京都、三重県）	12月13日～15日【ホームステイ】御殿場市
	
12月11日【日本文化体験】折り紙	12月11日【講義・視察】ジョッゴ株式会社 「会社紹介：ジョッゴ株式会社」

	
12月12日【表敬・講義】三重県	12月12日～14日【ホームステイ】大紀町
	
12月14日【ホストファミリー歓送会】大紀町 《観光開発》（訪問地：東京都、広島県）	12月14日【学校交流】三重大学
	
12月11日【日本文化体験】書道	12月11日【講義・視察】観光庁「持続可能な観光を目指して」
	
12月12日【自治体訪問・講義】北広島町「北広島町の観光開発の取り組みについて」	12月14日【学校交流】安田女子大学
	
12月14日【ホストファミリー歓送会】北広島町	12月12～14日【ホームステイ】北広島町

《人口問題》（訪問地：東京都、沖縄県）

	
12月11日【日本文化体験】紙漕ぎ	12月11日【表敬・講義】「江戸川区の少子高齢化・共生社会に関する現状と取り組み」
	
12月12日【表敬・講義】読谷村	12月12日～14日【ホームステイ】読谷村
	
12月14日【ホストファミリー歓送会】読谷村	12月14日【学校交流】琉球大学
日本・ASEAN 学生会議（於：東京）	
    	
12月15日、16日 課題別講義・ディスカッション	
	
12月17日【表敬】岸田総理大臣夫人挨拶	12月17日【表敬】学生代表挨拶



12月17日【表敬・懇談】岸田総理夫人、ASEAN 各国首脳夫人との面談



12月17日【表敬・懇談】ワンダラー・シーパ
ンドン・ラオス人民民主共和国首相夫人と

12月17日【表敬・懇談】ペイツ・チャンモ
ニー・カンボジア王国首相夫人と



12月17日【表敬・懇談】
ホー・チン・シンガポール共和国首相夫人と

12月17日【表敬・懇談】ルイズ・アラネタ・
マルコス・フィリピン共和国大統領夫人と



12月17日【表敬・懇談】ワン・アジザ・
マレーシア首相夫人と

12月17日【表敬・懇談】学生によるパフォー
マンス（合唱）



12月17日【日本 ASEAN 友好協力 50 周年記念行事出席】東京タワーの点灯式典

出典（左2点）：首相官邸ホームページ（https://www.kantei.go.jp/jp/101_kishida/actions/202312/17asean_kinenshikiten.html）

	
12 月 18 日【報告会】課題別成果とアクション・プランの発表	
	
12 月 18 日【報告会】ASEAN 事務局と日本外務省への課題別提言の提出	12 月 18 日【修了式・歓送会】

3. 参加者の感想（抜粋）

◆ ブルネイ 大学院生（気候変動・防災）

千葉商科大学視察の中で、学生が問題意識を持ったことにより、大学構内の自動販売機が省エネ型自動販売機になったというお話が印象的でした。また、校内で見た太陽光パネルの設置は、今後自分の大学でも出来得るというポテンシャルの発見に繋がりました。これは、SDGs やパリ協定など世界的な枠組みへの貢献になると思います。東北学院大学の学校交流では、素晴らしい講義に参加する機会を与えていただき感謝します。講義からは、日本の若者の助け合いの精神を学ぶことができました。また、歴史的災害である東日本大震災からは大災害に対しての準備がいかに大切かということも学びました。様々な国の学生が自国での災害についてディスカッションする時間があり、このプログラムの構成にも満足しています。地球規模の問題についてのみならず、学生同士が相互の友情と理解を深め、活発な意見交換ができました。

◆ フィリピン 大学生（気候変動・防災）

日本の気候変動や防災の取り組みのみならず、住民や学生の防災に対する意識の高さを知ることができて良かったです。日本が包括的かつ多面的な防災計画を実施しているということ、そしてそれが他の ASEAN 諸国でも実施できることであることを学びました。

◆ ラオス 大学生（インターネット・AI）

ロボテラスで紹介されている事業に感銘を受けました。ロボテラスでは、様々な方法で人々を支援するロボットが展示されていました。これらのロボットを見て、私は AI がどのように健康

や福祉に役立てられるかについてより深く考えるようになりました。例えば、姿勢を分析し、それを改善するためにパーソナライズされたミニゲームを推奨する装置を想像してみてください。これは、最適な姿勢を習得し、将来の健康問題を予防するために楽しく効果的な方法だと思います。つまり、人々を助けるためにAIの使用は無限の可能性があり、私たちはそれを最大限に探求すべきだと私は信じています。

◆ **ミャンマー 大学生（インターネット・AI）**

最も印象的だったのは、Fujisawa サスティナブル・スマートタウンの視察でした。この街は現在、醸成・発展段階にある地域ですが、持続可能なコミュニティの可能性を示す生きた証拠と言えます。また、ホームステイは心に残るプログラムでした。私が10歳の頃、家族のほとんどが他界したため、今回、大家族の雰囲気を感じ、本当に家族が恋しくなりました。ホームステイは、賑やかな大家族の中にいるような感覚になりました。

◆ **カンボジア 大学生（スタートアップ）**

最も印象的だったプログラムは、三重県でのホームステイです。日本人の文化や生活を更に理解することができました。さらに、三重県が県内のスタートアップを奨励し支援していることが分かりました。それは素晴らしい三重県の戦略であり、他県に比べて観光客がそれほど多くないにもかかわらず、県内のスタートアップや企業を支援し、長期的にはスタートアップの数を増やし、また、それらを維持するために尽力していることが分かりました。

◆ **日本 大学生（スタートアップ）**

ASEANの学生たちとのスタートアップに関するディスカッションは、それぞれが独自の知識と文化を持っているため、本当に素晴らしいものでした。それぞれの専門分野における熱意と才能は、私に多くのインスピレーションを与えてくれました。

◆ **タイ 大学生（観光開発）**

最も印象に残った活動の一つは、広島県でのホームステイでした。文化、伝統、振る舞いなど、本格的に日本を体験することができました。言葉の壁があってもかかわらず、ホストファミリーの方々の心遣いを感じることができました。北広島の田舎に滞在して、自然を体験することができました。あまり知られていない地域を周知させるこのような活動は、好事例と言えるでしょう。観光開発をテーマにしたグループに参加した者として、この取り組みに深く感銘を受けたと共に、私にとって最も楽しかったプログラムになりました。

◆ **東ティモール 大学生（観光開発）**

初めて訪れた日本の最初の印象は、とても寒いということです。プログラムの中で一番印象に残っていることは、人々がとても礼儀正しいことです。広島では安田女子大学という、女性学生だけの大学を訪問しました。多くの学生に会ってディスカッションをし、お茶の入れ方や着物の着方などを練習するなど、沢山のことを学びました。

◆ **ブルネイ 大学生（人口問題）**

沖縄県読谷村では、ホストファミリー宅で日常生活を体験しました。その生活はとても静かで平和でありながら、同時に勤勉で生産的であることが分かりました。読谷村には、一日三餐をきちんと食べ、常に体を動かすなど、健康的なライフスタイルが日常生活に組み込まれている文化があります。早起きすることで、一日の後半に他の人々と交流する時間を持つことができま

す。このような健康的なライフスタイルは、強制されるものではなく、自身のために自ら進んで習慣的に行うものです。それが個人的に利益をもたらすだけでなく、社会にプラスの外部性をもたらし、地域の開発に役立っています。

◆ **ミャンマー 大学生（人口問題）**

JENESYS 日本・ASEAN 学生会議では、沖縄の琉球大学との交流が印象に残りました。琉球大学での文化交流では、日本の教育に関して洞察に満ちた視点が提供され、相互理解が深まり、テーマの人口問題についても多くの知識を得ることができました。また、やちむんの里の視察では、沖縄の産業における革新的な取り組みが紹介され、自身の知識が広がり、日本と母国の文化的繋がりができました。これらの経験は非常に貴重で、異文化間の繋がりを育み、今後私にとって個人的にも学業面でも間違いなく成長する上で良い影響を与えていると思います。

4. 受入れ側の感想（抜粋）

◆ **学校教員（気候変動・防災グループ）**

災害ボランティアステーションの紹介は、本学から参加者に伝えたいメッセージが多く、内容が濃い説明になりましたが、皆さんが最初から最後までとても熱心に聞いてくれました。地震の発生から避難までの時間、ボランティア活動にかかる費用についてなど様々な質問があり、今後本学での活動を発信していく上でとても参考になりました。また、学生交流は同じ大学生ということもあり、私たちの予想以上に盛り上がりました。訪日団の皆さんのフレンドリーさに助けられ、楽しそうに話をしている日本人学生の様子も見られて嬉しく感じました。

◆ **ホストファミリー（宮城県加美町）**

雪を見たことがないと聞き、山形県との県境に行き体験してもらいました。積雪、降雪にとっても喜んでくれていて、観光地に行くよりも良かったのかもしれないと感じました。車中で聞いていた音楽を送迎会の時に歌ってくれるというサプライズがあり、とても思いやりがある良い子たちだと感動しました。今後も引き続き受け入れをしていきたいです。

◆ **講師（スタートアップ）**

予想より多くの質問が寄せられました。意欲のある学生の質問や意見は良いバイタリティーを感じ刺激になりました。また、ミャンマーで起業を目指している学生が終わった後に声をかけてくれた際に、強い情熱を感じました。

◆ **学校職員（観光開発）**

長期海外留学を控えた1・2年生は留学への意欲が高まり、語学力やコミュニケーション力を身に付けるモチベーションとなった様子です。就職及びこれから社会で活躍を控えた3・4年生にとっても、東南アジアの青年団との交流は、更に視野を広め、国際感覚を磨いていくためのきっかけの一つとなったようです。海外の方へ自国の文化を伝えること、専攻である観光ビジネスについて国や文化の異なる方々とディスカッションし、発表の場を設けることは、学生にとって有意義な経験になることを再認識しました。

◆ **学校交流参加者（観光開発）**

ASEAN 諸国と東ティモールという日本に比較的近い国との交流は初めてで、とても楽しみにしていました。様々な国の代表とディスカッションする中で、日本と ASEAN 諸国との違い、

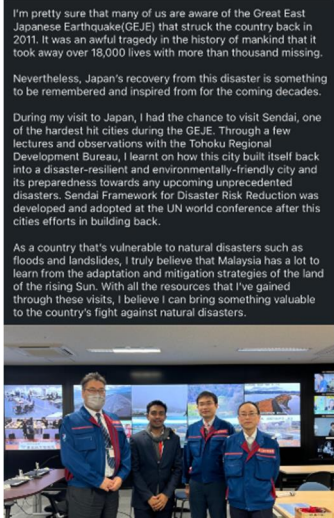
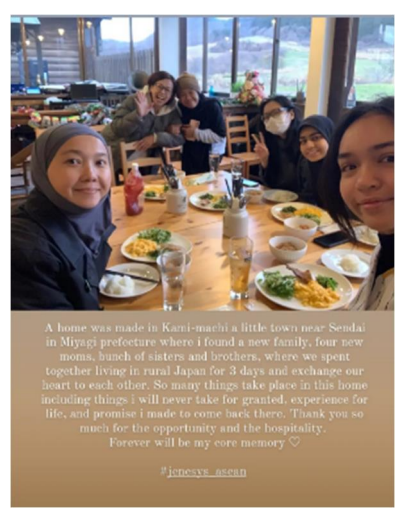
ASEAN 諸国内での違いを発見し、日本の国の問題を自国の問題に置き換えて考えたり、お互いの文化を知ることができ、とてもいい機会になりました。

◆ 視察先関係者（人口問題）

今回、ASEAN 各国の学生たちの反応から当区の施策の手応えを感じるとともに、方向性が間違っていないと感じることができました。どの学生も真剣な眼差しで、少子化対策、共生社会の実現は、世界共通の課題と感じました。

5. 参加者の対外発信（抜粋）

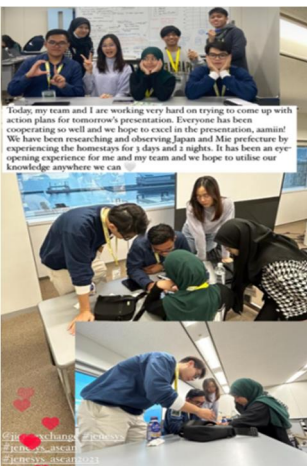
《気候変動・防災》（訪問地：東京都、千葉県、宮城県）

	
2023 年 12 月 18 日（Instagram） 多くの人が東日本大震災を知っていると思います が、18,000 人の犠牲者を出した人類史上で最大規模の自然災害による悲劇です。しかし 10 年の年月の復興は目覚ましく驚かされます。今回、被災した仙台市を訪問し、東北地方整備局や市の講義、災害に強く環境にやさしい都市づくり、仙台災害リスクの軽減の枠組み、将来の予期せぬ災害への予防を学びました。洪水や地滑りの多いマレーシアは、日本の災害適応及び軽減の戦略、リソースを学ばなければなりません。	2023 年 12 月 18 日（Facebook） 宮城県加美町でのホームステイで、お母さん、姉妹や兄弟達と共に、日本の地方の町で過ごした 3 日間は心温まる交流でした。予想もしていなかった多くの経験をしました。必ずこの場所に再訪することを約束します。すばらしい歓待と貴重な機会に感謝します。いつまでも私の大切な思い出です。

《インターネット・AI》（訪問地：東京都、神奈川県、静岡県）

	
2023 年 12 月 18 日 (Instagram) 慶應義塾大学病院での視察に参加し、AI が医療現場でどのように導入されているのかを学び、また静岡県で愛情あふれるホストファミリーと一緒に生活をするなど、私がプログラム中に学んだ知識と、関わった皆さんから言葉では表現できないほど親切にいただきました。	2023 年 12 月 19 日 (Instagram) 私はカンボジアからの参加者として、訪日中の経験、気づき、学びなどのすべてに感銘を受けています。日本の技術の進歩や AI、インターネット、藤沢市のサステナブル・スマートタウン、素晴らしい文化、そしてもちろん食べ物など、興味深い洞察がたくさんあります。日本の民主主義は勢いよく前進し、国民から信頼されています。

《スタートアップ》(訪問地：東京都、三重県)

	
2023 年 12 月 14 日 (Instagram) 今日は三重大学を訪問し、学生たちと交流する機会を得ました。非常に洞察力に富んだセッションであり、他の国の文化を学ぶことは目を見張るものがありました。とても忙しく、でも興味深い日でした	2023 年 12 月 18 日 (Instagram) 私のグループは、明日の報告会に向けたアクション・プラン(帰国後の活動)をまとめるため一生懸命取り組み、協力しましたので、素晴らしいプレゼンテーションになることを期待しています。2泊3日の三重県ですのホームステイ体験は、私たちにとって目を見張るような経験をしました。日本で得た知識をあらゆるところで活用したいと考えています。

《観光開発》（訪問地：東京都、広島県）

 A Tapestry of Hiroshima's Charm In Hiroshima, my journey was a blend of cultural exploration and warm connections. From the Samurai Museum's captivating history to the serene mountain climb, each experience left an indelible mark. Activities with a kind host family added a personal touch, creating cherished moments that transcended...	 before our discussion, we had the opportunity to have 2 lectures for 2 days with our future customer... (text continues)
2023 年 12 月 15 日（Instagram） 広島での経験は、文化的探求と温かい繋がりの融合でした。戦国の庭歴史館で学んだ魅惑的な歴史から穏やかな登山まで、一つ一つの経験が決して忘れることのない一生の思い出です。	2023 年 12 月 17 日（Instagram） 府川尚弘氏（INDIGO 合同会社 代表）の講義「観光開発」を聴講して、有益な知識を得ることができました。

《人口問題》（訪問地：東京都、沖縄県）

 Day 8 - Courtesy Call with First Ladies of ASEAN-Japan, Presentation of Action Plans, Participation the 50th Anniversary of ASEAN-Japan Tokyo Tower Lighting Ceremony 17 December 2023 - It was a once in a life time opportunity to meet and have a casual conversation with the First Ladies of ASEAN countries and Japan during the courtesy call. A commemorative photo was also taken during the activity. The participants also performed the song "Sparkle", a famous song in Japan, in front of the First Ladies. In the early afternoon, the each sub-group in Group E - Population Issues presented all their policy recommendations and action plans. After the presentation, the group headed to the Azabudai Hall to participate in the Commemoration of the 50th Year of ASEAN-Japan Friendship and Cooperation Tokyo Tower Lighting Ceremony. Leaders of ASEAN countries and Japan and Timor Leste were present in the event. #2023jenesys #jenesys_asean #jenesys_populationissues #asean-japan-students-conference	 About to end an emotional rollercoaster of a trip representing Malaysia among fellow ASEAN students in Japan. 🇲🇾 Here are some key takeaways! 🇲🇾 Delving deep into Japanese culture was a bittersweet journey, from learning the delicate art of washi paper making to savoring their profoundly healthy cuisine. 🇲🇾 The unwavering punctuality observed in Japan was a stark reminder of the value of time and its fleeting nature. 🇲🇾 Staying with a host family in Yonitan Village, Okinawa was an emotional lesson in happiness and longevity, highlighting the contrasts with our fast-paced lives. 🇲🇾 Our discussions on the pressing population issues in ASEAN were sobering, yet there's a glimmer of hope with our action plan in the works. 🇲🇾 Meeting the First Lady and partaking in the Tokyo Tower light-up ceremony commemorating 50 years of Japan-ASEAN cooperation was an honor tinged with reflection. 🇲🇾 Grateful for this soul-stirring experience, it's a poignant reminder of the depth of human connection and the beauty of diverse cultures. #DemiMalaysia #Japan #Jenesys_asean #Jenesys
2023 年 12 月 17 日（Instagram） 表敬訪問では、ASEAN 諸国と日本の首脳夫人とお会いし、またとない懇談の機会になりました。訪問団は首脳夫人たちの前で日本の人気曲「スパークル」を歌って披露しました。午後には、「人口問題」グループ内で政策提言と行動計画を発表しました。ASEAN 諸国、日本、東ティモールの首脳が出席した記念すべき式典に出席し、友好協力 50 周年記念の東京タワー点灯式に参加しました。	2023 年 12 月 18 日（Instagram） 大きな収穫は、和紙作りの繊細な技術、健康的な料理、深く触れた日本文化でした。沖縄のホームステイは、私たちのせわしい日常との対比を考えさせられ、幸福と長寿について学びました。差し迫った人口問題についての議論は少し難しい課題でしたが、私たちのアクション・プランには希望の光があるように思います。また、各国首脳夫人との面会、日 ASEAN 協力 50 周年を記念する東京タワーの点灯式典への出席は、恐れ多くもとても名誉な出来事でした。JENESYS プログラムを通じて、人のつながりの深さと多様な文化の美しさを実感することができました。

《氣候變動・防災》（訪問地：東京都、千葉県、宮城県）

《インターネット・AI》（訪問地：東京都、神奈川県、静岡県）

《スタートアップ》（訪問地：東京都、三重県）

15

《観光開発》（訪問地：東京都、広島県）

Points learned from Japanese Case Study

Case ① Hakone (from the lecture)

--"It is important to foster local people as storytellers by developing activities with them to convey their culture"

--Hakone as a "destination"

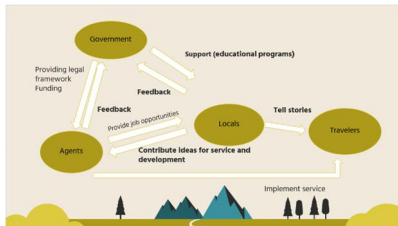


03 Action Plan

Feasible by utilizing resources, and networks available for the students

Two basic policies

- Assisting locals to thicken relationships with tourists
- Education and awareness: Assisting locals with knowledge and technology Spreading the importance of CBT to customers



Assisting locals to thicken relationships with tourists

- Local events: initiate external events that locals can contribute to prospering thicker relationships between the locals, country, and tourists.



《人口問題》（訪問地：東京都、沖縄県）

REASONS FOR POPULATION ISSUES

Natural Change:

- Ageing population
- Declining Birth Rate
- Life Expectancy

Social Change:

- Immigration (Employment, Cost of living)



PROJECT PLAN

Purpose: The Project Team aims to create campaigns to raise awareness for population about the "Population issues in order to push community forward together"

Implementation: Online Platform Via Social Media Campaign in various contents (Video / Blog / Podcast + Reaching Mass Media)

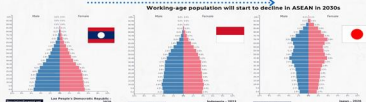
Target Audience: People in ASEAN, Timor-Leste & Japan

Project Timeline: 3 months after JENESYS2023 program

Project Duration: 5 months (April - August, 2024)

POPULATION ISSUES IN THE FUTURE

Working-age population will start to decline in ASEAN in 2030s



COMMON THEME IN THE FUTURE: AGING / LABOR SHORTAGE

PROJECT PLAN

Purpose: The Project Team aims to create campaigns to raise awareness for population about the "Population issues in order to push community forward together"

Implementation: Online Platform Via Social Media Campaign in various contents (Video / Blog / Podcast + Reaching Mass Media)

Target Audience: People in ASEAN, Timor-Leste & Japan

Project Timeline: 3 months after JENESYS2023 program

Project Duration: 5 months (April - August, 2024)

7. 【報道事例】

 Lao University Students Head to Japan to Celebrate 50 Years of ASEAN-Japan 10 university students from Laos will be in Japan from 9-19 December as part of the Japan-East Asia Network of Exchange for Students and Youth (JENESYS) exchange program to commemorate and solidify 50 years of ASEAN-Japan cooperation. The participants representing Laos were selected in cooperation with the Lao Youth Union. As part of the program, the Lao students and attendees from other ASEAN countries will hold talks to discuss five main topics, including climate change and disaster prevention, tourism development, population-related issues, startups, and the Internet and AI.	 លោកជំទាវបណ្ឌិត ពេជ ចន្ទឫទ្ធិ ហ៊ុនម៉ាណែត រដ្ឋមន្ត្រីក្រសួងកសិកម្ម រុក្ខាប្រមាញ់ និងនេសាទ និង លោកជំទាវបណ្ឌិត ពេជ ចន្ទឫទ្ធិ ហ៊ុនម៉ាណែត រដ្ឋមន្ត្រីក្រសួងកសិកម្ម រុក្ខាប្រមាញ់ និងនេសាទ នឹងប្រជុំជាមួយសិស្សស្រីជនជាតិភាគតិច និងសិស្សស្រីជនជាតិភាគតិច ក្នុងកិច្ចប្រជុំប្រចាំឆ្នាំ ២០២៣ នៅទីស្នាក់ការកណ្តាលរដ្ឋមន្ត្រី នៃព្រះរាជាណាចក្រកម្ពុជា រៀបចំឡើងក្នុងឱកាសកំណើន ៥០ ឆ្នាំនៃការស្ថាបនាអង្គការអាស៊ាន។
2023 年 12 月 11 日 (laotiantimes.com) 日本 ASEAN 友好協力 50 周年を祝うため、ラオスの大学生が来日しました。(後略)	2023 年 12 月 17 日 (CNC News) カンボジア王国大統領夫人を含む日 ASEAN 首脳は、2023 年 12 月 17 日(日)に JENESYS2023 日本・ASEAN 学生会議の学生たちとの面会に招待されました。(後略)

実施団体名：一般財団法人日本国際協力センター（JICE）